

罰金を取られることにするのです。

(八) 手巾遊び

四人で、手巾の四隅を持つて居ると、一人は其側
に居て、「確り持つて」と言ふと、四人はすぐに
手巾を離す。「離して」といつたら、反對に、確
り持つて居るのです、誰でも間違つた人は、罰に
當てられます。

(九) 土と言つたら犬

皆が寄つて、輪に成つて座ります、さて其中の一
人が、手巾を取つて、土、火、水、空氣の中で
自分の思つたのを一つ言つて、其手巾を座つて
居る誰かに向つて投げるのです。すると、投げら
れた人は、其手巾を取るとすぐ、例令ば「土」と
言つて投げられたとすれば、土に住む者、何でも
よい、犬とか牛とか言つて答へる「水」と言つて

投げられたら 水の中に住む魚の名を言ふ「空氣」
と言はれたら 鳥の名を答へる「火」と言はれた
ら 黙つて受ける、投げる人は、投げて置いて、一
二三四五六七八九十と數へて居る、其間に受ける
人が答が出来なかつたら、次に他の人に投げる、
間違つて 例令ば 水と言はれて 馬など答へる
者があつたら、罰として脱される、甘くすぐ言ひ
當てたら、その人は、やぐに又 水なら水といつ
て、他の人に投げるのです。
以上は三つとも、ごく手早くやらねば面白く
ありません。

◎考へもの

- 一番、前號の答
- 時計の針。
- 二番、人を乗せた馬。